

【アゼルバイジャン経済トピック 147 号】

在アゼルバイジャン日本大使館

2023 年 8 月 1 日

SOCAR 副総裁の交替人事

アリエフ大統領は、7 月 28 日及び 8 月 1 日の大統領令により、国有石油公社 SOCAR の副総裁 10 名のうち 6 名を解任し、新たに以下の 7 名を副総裁に任命しました。

- ①Ms. Arzu Javadova
- ②Mr. Ismayil Zargarli
- ③Ms. Ziba Mustafayeva
- ④Mr. Babak Huseynov
- ⑤Mr. Afgan Isayev
- ⑥Mr. Anar Mammadov
- ⑦Mr. Fuad Musayev

副総裁(合計 11 名)の一覧及び各人の略歴は下記リンクよりご確認ください。

<https://www.socar.az/en/page/leadership-team>

各副総裁の担当分野は不詳ですが、外部登用(5 名)と若返り(平均 48 歳、最年少 42 歳)が目立ちます。新たな副総裁との面談の中で、ジャバロフ SOCAR 監査役会議長(経済大臣)は、「会社の管理構造と効率を改善するための新しい経営モデルが承認された、これはコーポレートガバナンス、ビジネスの持続可能性、企業文化の改善に貢献する」と述べ、今回の大幅な副総裁交替人事がそのような取組の一環であることを示唆しました。

なお、日本が長らくお世話になっているナシロフ副総裁は、留任となっています。

(以上)